

県高P連広報

発行所
新潟県高等学校
PTA連合会
新潟市中央区新光町10-3
技術士センタービルII-701
TEL (025) 384-8244
FAX (025) 384-8288
印刷所
株式会社 小林印刷所



ご挨拶

新潟県高等学校PTA連合会

会長 椎谷周平

この度、令和5年度新潟県高等学校PTA連合会会長に就任いたしました椎谷周平と申します。前年に引き続き本年度もどうぞ宜しくお願いいたします。皆様におかれましては、日頃より各単位PTAの活動をはじめ、当連合会活動へのご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、今年は卯年ということで、うさぎは、子沢山で元氣よく飛び跳ねることから「繁栄・飛躍の年」と言われております。過去の卯年2011年は、1ドル75円32銭の歴史的な過去最高の円高を記録した年でした。これから徐々に円安から円高に転じ、物価上昇に歯止めがかかればと思います。新型コロナウイルス感染症も5月8日から5類感染症に移行され、WithコロナからAfterコロナへと社会全体がアップデートされると思えます。大きな変化に戸惑うこともあるかもしれませんが、うさぎのような大きな耳で、様々な情報をキャッチし、新しいトレンドにチャレンジすることが大切だと思います。新たな飛躍・繁栄の新時代と

なりますよう願っております。

また、7月14～15日には、北信越5県より、800名を超える多くの会員のご参加を得て、令和5年度北信越地区高等学校PTA連合会研究大会新潟大会が、新潟県民会館大ホールにて盛大に開催されました。4年振りとなる教育懇談会も多くのご参加をいただき、酒蔵数全国1位である新潟県の地酒で盃を交わしながら、北信越地区の皆様と楽しく懇親を深めることができました。ご臨席を賜りました多くのご来賓の皆様、ご参加をいただきました各単位の皆様、そして設営・準備にご尽力いただきました各学校関係者の皆様、本大会実行委員長として、心より御礼申し上げます。

子供たちを取り巻く教育環境は、急速に変化しております。家庭、学校、地域社会が、それぞれの役割と責任を自覚し、連携することで無理なく活動しやすい環境をサポートできればと思います。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。どうぞ宜しくお願いいたします。

新潟県高等学校PTA連合会総会報告

新潟県高等学校PTA会長 椎谷俊浩

今年度の高P連総会と研究協議会は、去る6月2日(金) ホテルイタリア軒にて開催されました。また、同時に、(一社)新潟県高等学校PTA安全互助会社員総会も行われ、いずれも昨年度の事業報告及び決算報告、役員改選、そして今年度の事業計画及び予算が審議され、問題なく決議されました。

二つの総会の後、研究協議会として4つの委員会からの報告があり、その後4校のPTAより提案発表と協議がありました。第1発表は万代高校で「万代高等学校



PTA活動(この3年間の教育活動支援と今後の展望)、第2発表は津南中等教育学校で「中等教育学校のPTA活動」、第3発表は上越総合技術高等学校で「上越総合技術高等学校のPTA活動の取り組み(生徒が自信を持って様々なことにチャレンジできる環境作り・雰囲気作り)」、第4発表は村上高等学校で「時代に合ったPTA活動の実践」と題してそれぞれ発表がありました。各校ともコロナ禍での制限下でのPTA活動に苦勞している状況や、少しずつ活動を再開し学校との協力や支援を進めていく様子などがうかがえ、本校での今後のPTA活動の参考になりました。

続いて「人生山あり谷あり」と題して、スイミングアドバイザーの中村真衣様よりご講演いただきました。シドニー五輪で銀メダルを獲得されるなど、一流アスリートならではの体験をもとに、悲喜こもごものエピソードを交えながら、挑戦を続けることの大切さや、母の支えの大きさが強く感じられる素晴らしい講演でした。

また教育懇

談会では、各校の活動状況や取組予定などの情報交換ができ、有意義な会となりました。



講演者中村真衣氏

令和5年度 北信越地区高等学校PTA連合会研究大会 新潟大会

大会日程

●大会第1日 7月14日(金)

時間	行事	会場
12:30~13:30	受付	新潟県民会館 (大ホール)
13:30~14:00	開会式 (挨拶・表彰・来賓祝辞・来賓等紹介)	
14:10~14:30	歓迎アトラクション	
14:30~14:50	休憩	
14:50~17:00	発表(1校20分以内) 第1発表(長野県) 第2発表(福井県) 第3発表(石川県) 休憩(10分) 第4発表(富山県) 第5発表(新潟県) 質疑・講評	
17:00~18:30	移動	
18:30~20:30	教育懇談会	ANAクラウン プラザホテル新潟

●大会第2日 7月15日(土)

時間	行事	会場
9:00~9:40	入場	新潟県民会館 (大ホール)
9:40~11:10	記念講演(司会 伊勢みずほ 様) 講師 俳優 高橋 克実 様 演題 「僕が役者になった理由 ～少年時代が育んだ映画やドラマへの憧れ～」	
11:10~11:20	会場準備	
11:20~11:50	閉会式 大会宣言 次年度開催長野県代表挨拶 閉会挨拶	

輝く未来への飛躍 ～しなやかな強さで生き抜く力～



記念講演

演題
「僕が役者になった理由」
～少年時代が育んだ映画や
ドラマへの憧れ～

講師 俳優 高橋 克実 様
司会 伊勢 みずほ 様

- ### 北信越地区高等学校PTA連合会 表彰状受賞者
- 磯田 一裕(高田商業) 西澤 敬介(長岡)
 - 宮野 紳一朗(新発田) 星野 晃都(新潟工業)
 - 五十嵐 亨(五泉) 山本 英明(新潟南)
 - 吉田 美紀子(栃尾) 東 直子(出雲崎)

- 会場責任者 新潟翠江高等学校 PTA会長 内山 武晴
校長 小林 麻利子
司会者 新潟高等学校 親師会会長 石本 英岳
校長 小林 英明
助言者 新潟県教育庁高等学校教育課 指導第1係長 小竹 博昭
高田高等学校長 山田 喜昭
記録者 新潟高等学校 親師会副会長 大澤 栄子
親師会副会長 清水 かつお

- ### 新潟大会実行委員会
- 実行委員長 椎谷 周平
(新潟県高等学校PTA連合会会長)
総務部会長 丸山 智
(新潟高等学校PTA会長)
全体会式典部会長 椎谷 俊浩
(新潟南高等学校PTA会長)
発表部会長 内山 武晴
(新潟翠江高等学校PTA会長)
資料広報部会長 村山 弥紀
(新潟商業高等学校PTA会長)
歓迎部会長 土田 貴子
(新潟西高等学校PTA会長)

コロナ禍以前は学校行事等を盛り上げる活動が多くありました。文化祭を盛り上げる食品提供、三年生の受験ムードを盛り上げる合同学習室等です。

しかし、これらの活動はできなくなり、保護者が学校を訪れる機会も減り、「子の学校における活躍や様子を見たいが見に行くことができない」という声が高まりました。そこで、行事での子ども達の様子をYouTubeで配信する動きが始まりました。業者への依頼はお金もかかりましたが、早く、きれいで的確な映像を保護者に届けられました。もともとPTAだよりや異文化交流会等、保護者と学校、地域と学校を繋ぐ活動に取り組んできました。それらに



全体会発表

万代高等学校PTA活動 ～この三年間の教育活動支援と 今後の展望～

新潟市立万代高等学校
PTA会長 片桐 康正

加えての繋ぐ取組となり、大切な役割を果たせたと考えています。

現在のPTA役員はコロナ禍以前を知らない状況です。今後はPTA活動をコロナ禍以前の水準に近づけたいと考えていますが、この三年間になくなった活動もあり、何に、どのように取り組めば近づくことになるのか、発案も評価も難しい状況です。

三年間での学校の変化の大きさを実感したのが五月十三日(土)の公開授業です。教員はiPadを持ち歩いて電子黒板を操作し、生徒は全員がiPadを持ち、課題に取り組む授業が多くありました。以前はなかった光景に、感染拡大防止という困難を乗り越えようとする人の叡知や熱意がありありと現れていました。

生徒や学校の頑張りを目の当たりにして、私たちが「教育の振興をはかり、生徒の福祉を増進する」という万代高校PTAの目的に沿い、一つ一つの活動に、しっかりと丁寧に取り組んでいこうと考えています。

※県高P連総会でも口頭発表されました。



北信越地区高等学校PTA連合会研究大会誌上発表 県高等学校PTA連合会総会口頭発表

中等教育学校のPTA

津南中等教育学校

PTA会長 宮内裕見子

本校は、県内で四番目に設置された県立中等教育学校です。

平成二十八年度から定員割れが続き、令和二年度には募集停止の話が持ち上がりました。そのためPTAとして、学校説明会やオープンスクールにおいて、小学生とその保護者に対して直接話をする機会をもったり、卒業生や現役生にもPR活動の協力を仰いだりするなどの工夫をしてきました。その結果、徐々に志願者数が増加し、令和五年度入試では八八割に定員を満たすことができました。

開校以来、保護者と先生方が車の両輪となり、生徒たちの「夢の実現」を目指して活動してきました。残念ながら、この3年間にはコロナ禍のため、思うようなPTA活動はできませんでしたが、今年度は新たな活動として、文化祭での「キッチンカーの誘致」を行う予定です。

また、中等教育学校に通う六年間は身体的成長が著しく、必ず制服の買い換えが必要になります。そこで、着られなくなつて家庭で眠っている制服などを集めて「制服のリユース」も企画しています。このように、コロナ禍を乗り越え、さらに充実したPTA活動を行っていきたくと考えています。

上越総合技術高校のPTAの取り組み

上越総合技術高等学校

PTA会長 長 和子

本校は平成十五年に高田工業高校と直江津工業高校が統合し上越総合技術高等学校と改称、今年で二十一年目を迎えました。一年次に共通専門科目を通して将来の職業を考え、二年次からは機械創造工学科、電気情報科、建築環境科、土木防災科といった多彩な学科コースを設置し実践力を養っています。

昨年度は五月のPTA総会にはじまり体育祭での給水所の運営、七月には子ども達、先生方、保護者での高田城址公園のクリーン活動、九月には花いっぱい活動で中庭に芝桜の移設をし、秋の緑苑祭(文化祭)ではバザーとフードドライブを行いました。フードドライブでは各ご家庭から想像を上回るご協力を頂き、たくさんの食材をフードバンクに寄付することができました。この他に生徒玄関前での朝の挨拶運動、子ども達の学校生活の様子やPTA活動の様子をまとめた会報の発行を年二回行っています。「学校に行き、子ども達を見て、今日のことを話す」を心掛け、子ども達の充実した高校生活を後押ししていきます。

村上高校の教育とPTA活動

村上高等学校

PTA会長 小林 重樹

本校は、令和二年度に創立百二十周年を迎えた伝統校で、地域から信頼され、誇りと誇られている学校です。探究活動である「村高イヨボヤプラン」の中で、地域や世界に対する理解を深め、自ら得た知識や考え方を生かしながら、将来、社会に貢献しようとする意欲を持った生徒を育成しています。

PTA活動の実施に当たっては、生徒の出身中学校区から役員を選出し、三役及び地区理事を中心に年間の活動を計画しています。総務部、教育部、指導部、保健厚生部の四つの専門部が役割を担いながら様々な取組を行っています。

各専門部の具体的な取組として、総務部は、主に「PTAだより」の作成を行い、教育部は、保護者対象の進学説明会及び人権教育、同和教育講演会の運営を行っています。また、指導部は、主に、生徒指導に関するアンケートを実施し、保健厚生部は、学園祭への参加及び保健講演会の企画・運営を行っています。

以前に比べて、学校の規模が小さくなつてきていることから、保護者が参加しやすく、かつ学校活動において欠かせないものを精選しながら、実効性のあるPTA活動を行い、学校をより活性化させていきたいと考えています。

各部会の活動状況

総務部会 新潟高等学校

総務部会は新潟高校、新潟中央高校、新潟東高校の3校で構成され、主に大会宣言文作成、教育懇談会の計画・運営等の業務を分担して行いました。

平成三十年に行われた新潟大会における業務記録や反省事項を参考に、高P連事務局の御支援をいただき、メール等による部内での打ち合わせ、部会代表者会議、実行委員会での打ち合わせ等を行いながら事前準備を行いました。

当日は、会場での参加者受け入れ準備業務、一般参加者の受付業務、御来賓の方々の誘導、懇談会の司会業務及びその他諸々の業務を行い、他県で行われる大会に参加する時には余り意識することのない開催県の苦勞を感じる機会にもありませんでした。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後初めての北信越地区の大会でしたが、八百人を超える県内外の方々が出席し盛会のうちにおわり、参会された皆さまに笑顔でお帰り頂いた事に安堵しております。



御多用にもかかわらず、会の運営に御協力くださいました保護者の皆様、先生方に改めて感謝申し上げます。

全体会式典部会 新潟南高等学校



全体会式典部会は主に実行委員会との連絡調整や式典・講演会に関わる全体計画の推進と進捗状況の把握等を行いました。会場設営（巻総合高校）、舞台進行（新潟工業高校）、来賓（新潟南高校）誘導整理（万代高校、北越高校）の五校で準備を進めました。五年前の新潟大会の業務進行を参考にしながら全体会シナリオの見直しや各係の業務内容の確認、来賓の確認などを一つ一つ進めていきました。大会二日間は各校のPTAの皆様のご協力のもとスムーズに進行することができました。

二日目には記念講演として三条市出身の俳優高橋克実さんから「僕が役者になった理由〜少年時代が育んだ映画やドラマへの憧れ〜」と題してフリーアナウンサー伊勢みずほさんとのトーク形式で講演をいただきました。映画好きの少年時代から役者として活躍される現在に至るまでのことをユーモアたっぷりにお話してくださいました。

五年ぶりの主管で分からないことも多く、改めて各係業務でご支援・ご協力いただいた保護者の皆様、教職員の皆様に感謝申し上げます。

発表部会 新潟翠江高等学校

発表部会は、明鏡高校、新潟北高校、新潟翠江高校の三校のPTAで協力し、北信越地区五県の各代表者による発表を運営しました。

今年二月の実行委員会において新潟翠江高校が取りまとめ校に決まり、発表部会の運営方針や部会内編成、業務内容の確認を行いました。

主な業務内容は、進行シナリオの作成、当日の発表者の受付・誘導、リハーサル補助、直前打合せ会の開催などです。

当日は、総務係を中心に、接待係、受付補助係、案内誘導係、リハーサル・放送・照明係に分かれ、運営に携わりました。大変熱のこもった、また有意義な発表、質疑・講評となりました。

最後になりましたが、業務支援の保護者の皆様、担当の先生方に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



資料広報部会 新潟商業高等学校

資料広報部会では、大会前日の、資料やパンフレットの袋詰め作業（九百部）と、大会当日の受付業務を担当しました。



県民ロビー（正面入口先のスペース）を受付で使用できなかった事です。新型コロナウイルス感染症が感染法上の五類に移行したとはいえ、感染防止のために密を避け、スムーズに受付をしてもらうかが課題でした。大ホールの周辺のスペースを五カ所に分け、受付場所を設置することで、大きな混雑は避けられましたが、県によっては、階段を上下していただくなど、来場者に負担をおかけすることになってしまいました。PTA役員からは、次回開催の際には、参加申し込み登録確認をQRコード化し、パソコンで入場者を管理できれば、受付時の混乱をより避けることができることに、受付の人員も削減できるのではないかなどの、アイデアをいただくことができました。資料広報部の仕事を通して、他校のPTA役員の方々との交流の輪が広がり、様々な情報交換ができたのは、大変有意義な時間でした。御協力ありがとうございました。

歓迎部会 新潟西高等学校

歓迎部会は、八百人超の来場者に対し、①市役所前バス停から会場へ、初めての道を迷わないように誘導すること、②教育懇談会場行きシャトルバスの乗車確認を補助すること、③全日程終了後にお見送りすること、を主な仕事とし、笑顔で「おもてなし」を心がけました。



県立巻高等学校、県立新潟高等学校、市立高志中等教育学校、県立新潟西高等学校のPTAの皆さん並びに各校の校長先生、教頭先生方、ご協力ありがとうございました。おかげさまで、大きな事故もなく、笑顔あふれる二日間となりました。改めて関係各位に感謝申し上げます。前回からの反省と変更部分を勘案し、業務内容を修正しました。しかし、雨天時の準備不足等、課題もいくつか見つかりました。改めて、今回の業務内容を整理、反省し、次回に繋げてまいります。

- 【他県の発表】
(1) 全体会発表
高校教育とPTA 長野県南安曇農業高等学校PTA会長 中川雅能
生徒と学校を支援するPTA活動 福井県立坂井高等学校PTA副会長 安久武志
津幡高校のPTA活動 石川県立津幡高等学校PTA会長 安場智佳
校則の見直しを通して家庭と学校の連携を考える 富山県立大門高等学校PTA会長 山崎正治
誌上発表(全体会発表を除く)
(2) 長野県
長野県長野南高等学校の進路指導とPTA 長野県長野南高等学校PTA会長 山本金一
生活指導とPTA 生徒支援的な視点を大切にしたいPTA活動の実践 長野県東御清翔高等学校PTA会長 依田直枝
家庭教育と阿南高等学校PTA活動 長野県阿南高等学校PTA会長 佐々木達也
福井県
「笑顔」で明るく楽しく美りあるPTA活動を目指して 福井県立福井商業高等学校PTA会長 漆崎直光
武生高等学校とPTA活動 福井県立武生高等学校PTA会長 宮本理
若狭高校の教育とPTA活動について 福井県立若狭高等学校PTA会長 岩崎正洋
石川県
小松工業高等学校の教育とPTA活動 石川県立小松工業高等学校PTA会長 打田圭寛
金沢商業高校の教育とPTA活動 石川県立金沢商業高等学校PTA会長 青木千晴
繋げるSDGs宣言、コロナ禍での持続可能な取り組み、石川県立志賀高等学校PTA会長 水瀧誠二
富山県
富山県立滑川高等学校の教育とPTA活動 富山県立滑川高等学校PTA会長 高木久斗
「自ら学び思いやり」生徒を支援するPTA活動
富山県立富山南高等学校PTA会長 増田雅樹
富山県立南砺福野高校の教育とPTA活動 富山県立南砺福野高等学校PTA会長 横山 征典



新潟中央高等学校には音楽科があり、生徒は特色を生かした学習に取り組んでいます。器楽・管弦楽部は毎年「全国総合文化祭」に出場しています。コーラス部は今年「NHK全国学校音楽コンクール新潟県大会」で金賞を受賞し、「同コンクール関東甲信越ブロック大会」に出場しました。今大会の歓迎アトラクションは、ミュージカル「レ・ミゼラブル」からのメドレーとフィギュアスケートの荒川静香さんがエキシビジョンで使用した楽曲「ユー・レイズ・ミー・アップ」をお聴きいただきました。高校生ならではのさわやかな歌声と演奏がご来場の皆様を魅了し、会場は大きな拍手に包まれました。

歓迎アトラクション



大会宣言

私たち北信越地区高等学校PTA連合会は、心豊かでたくましく、主体的かつ創造的に生きる青少年の育成を目指して、北信越地区各県の高等学校PTA連合会と連携を取りながら活動を進めてきました。現代は、テクノロジーの進化によって、あらゆるものを取り巻く環境が複雑さを増し、変動性(Volatility)・不確実性(Uncertainty)・複雑性(Complexity)・曖昧性(Ambiguity)に溢れ、予測が困難な状況にある「VUCA時代」と言われています。このような時代を生き抜くために、自己をおかれている状況を正確に把握し、その局面を乗り切るために、高いコミュニケーション力と、必要とされる情報を収集・活用し、一人一人の強みを活かしながら他者と協働して難局に立ち向かっていける実行力の育成が求められています。子どもたちのこれらの力を育むためには、本日お集りの皆様を中心とした私たち大人が範を示し、持っている知見と本大会で培った絆を活かしながら、各地域におけるPTA活動をより一層充実させていく必要があります。次代を担う子どもたちが、成長し活躍してゆける未来の実現に向け、各地区におけるPTA活動がますます充実・発展することを願い、下記のことを宣言します。
記
一 私たちは、将来の予測が困難な時代の中にあっても、ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って柳の如く粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていく、たくましい青少年の育成に努めます。
一 私たちは、家庭、地域と連携し、子どもたちが「想定外」や前例の無い事柄に向かつて、失敗を恐れずに立ち向う力の育成が実現できるよう、学校での教育活動を支援します。
一 私たちは、子どもが自身の強みを生かし、多様性を認めあうなかで、将来活躍できる人材として生き生きと成長できる社会の実現を目指し、PTA活動の充実と日々の研鑽に努めます。
令和五年七月十五日
北信越地区高等学校PTA連合会研究大会

全国高等学校PTA連合大会 宮城大会報告

新潟西高等学校
PTA会長 土田 貴子

去る八月二十四日から二十五日の二日間、宮城県仙台市のカメイアリーナ仙台（仙台市体育館）をメイン会場として「豊かな杜にむぐぐ虹の光」しなやかな強さで生き抜く力をテーマに第七十二回全国PTA連合大会が開催されました。

大会第一日目は会場を6つに分け、分科会が開かれました。「1地域教育、コミュニティスクールとグローバルの光」「2学校教育、ICTで広がるキャリアデザイン」「3レジャーとコミュニケーションの光」「4情報交換会、withコロナ PostコロナにおけるPTAの光」「5防災・減災教育、いのちと希望を未来につなぐコミュニティの光」「6主権者教育、シチズンシップ教育が育む新たなデモクラシーの光」と題し、それぞれ分科会に全体メインテーマの「光」を交え、講演とパネルディスカッション、情報交換が行われました。



今回は第2分科会に参加させていただきました。また、情報教育の研究者と生徒へ指導する現場をまとめる指導主事、子どもを学校に通わせている保護者の三名を迎え、パネルディスカッションが行われました。三者の立場からICTと教育の現状と今後

取り組まなければならない課題について、活発な議論が交わされました。大会二日目は表彰と全体会議が行われ、本県からの表彰は長岡高等学校が優良PTA文部科学大臣表彰を受けたほか、PTA活動振興功労者表彰、全国大会会長表彰、役員等表彰が行われました。その後の記念講演では、仙台育英学園高等学校硬式野球部監督、須江航様を講師に迎え「伝わる言葉」失敗から学ぶ」と題して講演をいただきました。仙台秀光中等教育学校野球部では全国中学校軟式野球大会で優勝、二〇一八年より仙台育英学園高校の野球部の監督に就任し、二〇二二年八月、第一〇四回全国高等学校野球選手権大会において優勝、東北勢初の全国制覇に導きました。優勝インタビューでの「青春ですごく密なんです」という言葉は新語・流行語大賞の選考委員特別賞を受賞しました。

前日に甲子園から仙台に戻られたばかりという過密スケジュールのなか、疲れの様子を微塵も感じさせない情熱のこもったご講演でした。ご自身の生い立ちや仙台秀光中等教育学校での野球部立ち上げから全国優勝までの苦労、仙台育英学園高校へ移ってからの指導方針など、学校だけでなく、一般社会でも充分通用するお話だったと感じています。行動や身振り手振りで伝えるのではなく、「言葉で伝える」大切さ、「言葉を聴き取る」大切さをこのご講演で心に刻むことができました。

クロージングでは次年度開催予定の茨城県の実行委員の方が徳川光圀とかげろうお銀の姿で登場し、全国高P連旗の引き継ぎが行われました。次回も実りある大会が行われることを期待し、報告いたします。

新新潟県高等学校PTA連合会 感謝状贈呈者

古川 昇 (新潟商業)
田中 義信 (新潟津)
山崎 謙徳 (新潟津)
西澤 敬介 (新潟津)
星野 晃都 (新潟工業)
小川 節雄 (糸魚川)
白鳥 賢 (三ヶ条東)
小田 将之 (新潟津)
山浦 悟 (新潟津)
佐藤田架利 (新潟津)
仲野 孝 (新潟商業)
本山 和之 (高田北城)

佐藤 政則 (巻)
齊藤 和志 (糸魚川)
磯田 一裕 (高田商業)
宮野 紳一朗 (新潟田)
丸田 悠輝 (柏崎)
中島 竜介 (長岡大手)
梅山 修 (新潟津)
齋藤 哲生 (新潟津)
内田 卓利 (三ヶ条)
菲沢 俊洋 (長岡工業)

幹事	監事	理事	副会長	会長
岩田 宏樹 (事務局長)	東條 國弘 (新潟井)	山田 大介 (柏崎)	水口 長昭 (高田商業)	椎谷 周平 (新潟中央)
岩崎 達哉 (新潟向陽)	加藤 樹 (新潟商業)	倉又 康 (糸魚川)	平井 孝 (新潟田)	山口 直久 (長岡)
星 剛 (新潟北)	北岸 信治 (柏崎)	伊丹 新 (長岡大手)	小竹 聖一 (新潟中央)	土田 建二 (新潟工業)
平山 明 (巻総合)	阿部 慎 (高田商業)	松田 貞雄 (小千谷)		
矢沢 豪 (三ヶ条東)	大島 博文 (長岡商業)	中條 雄一 (巻総合)		
川上 明 (巻総合)	川上 豪 (三ヶ条東)	石本 岳 (新潟津)		
矢沢 剛 (新潟北)	丸山 智 (新潟西)	丸山 智 (新潟西)		
星 達哉 (新潟向陽)	土田 貴子 (新潟西)	土田 貴子 (新潟西)		
岩崎 達哉 (新潟向陽)	加藤 樹 (新潟商業)	加藤 樹 (新潟商業)		
岩田 宏樹 (事務局長)	東條 國弘 (新潟井)	東條 國弘 (新潟井)		

令和5年度 地区PTA研修会の開催予定

地区名	地区PTA幹事校	開催期日(曜日)	開催時刻	会場	当番校
1 新潟	新潟工業	11月22日(水)	14:30	新潟東映ホテル	市立万代
2 巻	巻総合	11月29日(水)	14:00	巻ふれあい福祉センター	巻総合
3 新発田・村上	新発田	11月20日(月)	13:30	胎内市産業文化会館	中条
4 新津	新津	11月22日(水)	14:30	新津地域交流センター	新津
5 長岡	長岡	11月9日(木)	15:00	アトリウム長岡	長岡明德
6 三条	三条東	11月16日(木)	14:00	加茂市産業センター	加茂
7 魚沼	小千谷	11月17日(金)	13:30	ラポート十日町	十日町
8 柏崎	柏崎	11月20日(月)	14:00	柏崎市立図書館ソフィアセンター	新潟産大附属
9 高田・直江津	直江津中等	11月17日(金)	14:30	ホテルハイマート(直江津駅前)	糸魚川白嶺
10 佐渡	佐渡	11月17日(金)	14:00	ホテル志い屋	佐渡中等

編集後記

新型コロナウイルスによる行動制限も3年ぶりに緩和され、PTAの北信越大会新潟大会を無事に開催する事ができました。関係者各位のご尽力に深く感謝申し上げます。

子供達も様々な制限で不完全燃焼を続けてきたと思いますが、今後はさらに充実した学校生活を送れるようにしてあげたいですね。(調査広報委員長)